

製品名: HAPLN1 (8N5) ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe11897**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,FC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	ウサギ IgG（リン酸緩衝生理食塩水、pH 7.4、150mM NaCl、0.02%新型保存料 N、50%グリセロール含有）。短期保存は+4°C、長期保存は-20°Cで保存してください。凍結融解サイクルは避けてください。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:50-1:100,ICC/IF 1:100-1:200,FC 1:200-1:2000
分子量	40kDa

抗原情報

遺伝子名	HAPLN1
別名	Hyaluronan and proteoglycan link protein 1; Cartilage-linking protein 1; Cartilage-link protein; Proteoglycan link protein; HAPLN1; CRTL1
遺伝子 ID	1404.0
SwissProt ID	P10915
免疫原	ヒト HAPLN1 の合成ペプチド

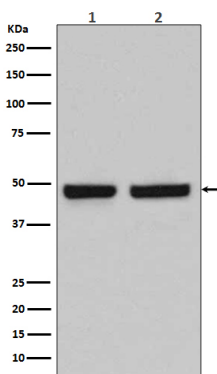
背景

HAPLN1はHAPLNファミリーに属し、1つのIg様V型（免疫グロブリン様）ドメインと2つのリンクドメインを含みます。このタンパク質は、細胞外軟骨マトリックス中のヒアルロン酸を含むプロテオグリカンモノマーの凝集体を安定化します。

研究分野

-

画像データ



(1) Caco2 細胞溶解物、(2) マウス脾臓溶解物における HAPLN1 発現のウエスタンブロット解析。